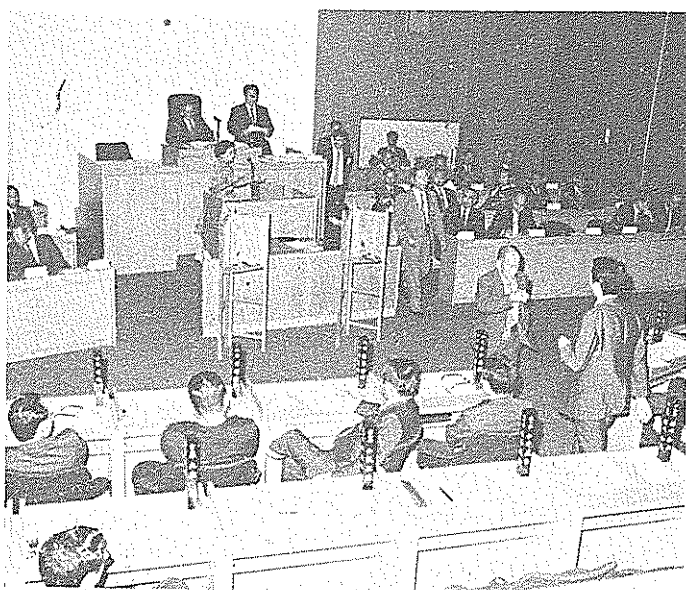


新議長に浜田健夫氏

岩原副議長は留任



議長選挙の投票を行う議員ら

議長問題やつと決着

昨年十二月議会からめ続けていた「議長交代」問題は、島内議で議長が辞任、浜田健夫新議長の誕生をやつと決着しました。

臨時市議会が十一月五日開かれ、島内正雄議長が辞任、選挙の結果、浜田健夫氏が新議長に選ばれました。議長交代により副議長交代説も流れましたが、結局岩原副議長は留任ということに落ち着きました。また、徳橋一郎議員からの「辞職願」を承認、九月議会で継続審査となっていた「中央老人憩の家建設工事契約解除に伴う損害賠償額」三百五十九万八千円については、原案どおり可決しました。

議長の任期は、法律（地方自治法第九十三条第一項）の定めによると四年。しかし、「慣例の二年交代」を主張する反議長派と議長派との間で、議会開会たびごとに論戦。

十一月五日、任期一年を残して島内議長が「辞任」、直ちに議長選挙が行われました。投票は出席議員二十九人が行い、浜田健夫氏十七票、島内正雄氏十一票、無効一票で、浜田健夫氏が第十六代議長に選ばれました。新議長の任期は前議長の残任期間の一年。

浜田議長の横顔



大正四年九月十八日生まれ、六十七歳。昭和三十八年十一月に市議に当選、現在五期目。この間教育民生・総務各常任委員長などを歴任。現住所は岡豊町中島。浜田議長の話 市政前進のために全力を投入して、中味のある一年間にしたい。

市民憲章

わたしたちの郷土南国市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

- ☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。
- ☆青い空、青い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。
- ☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。
- ☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。
- ☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。
- ☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。